

RCHR 第147回サロンの人権

話題提供：野口 道彦氏

(大阪市立大学 人権問題研究センター特別研究員)

同和問題研究室から

人権問題研究センターへ

―― 研究と教育の歩み ――

無料

12月19日(水)

午後 3:00 ~ 5:30

大阪市立大学

田中記念館 2階 会議室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035

otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp

1968年に「社会計画論」という名前で、「部落問題」の講義が開講してから、今年で50年を迎える。上田一雄さん、村越末男さんを専任教員として迎えて、部落問題を研究する機関として同和問題研究室が発足したのが1973年。

私が、この研究室に着任したのは1984年。その後、2000年から、人権問題研究センターとして、対象領域を広げた。

私の知っている同和問題研究室時代、人権問題研究センター時代をふりかえって、大阪市大が人権問題の研究や教育に果たす役割を考えてみたい。